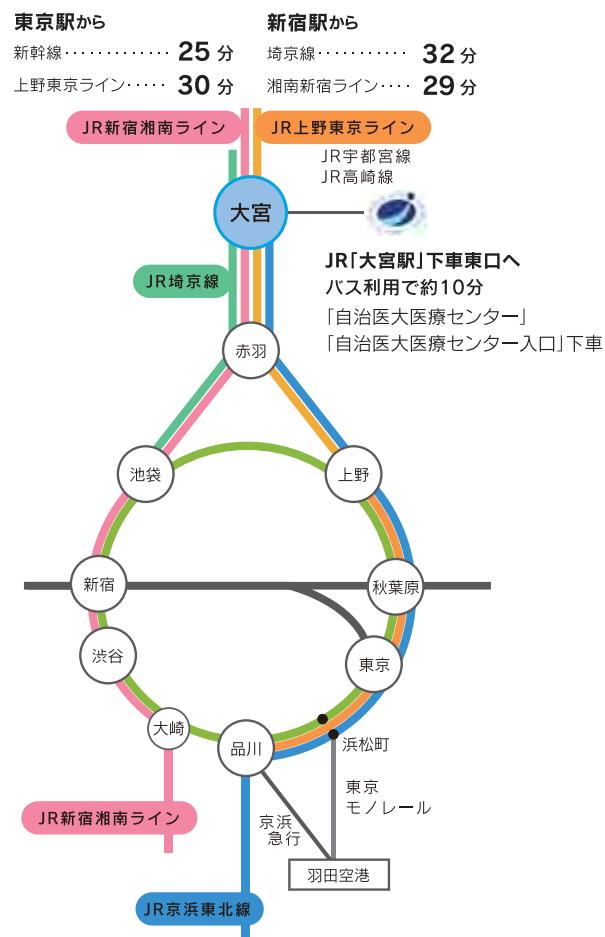
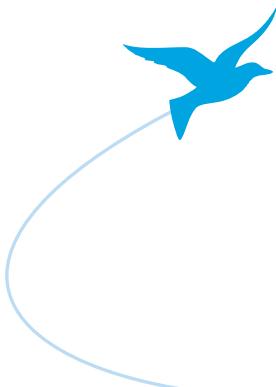




「ここに来てよかったです」と実感してもらえる看護



自治医科大学附属さいたま医療センター

330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1丁目847番地 TEL048-648-5381(看護部)

E-mail:kangobu-jimu@omiya.jichi.ac.jp

自治医科大学附属さいたま医療センター 看護部

Jichi Medical University Saitama Medical Center

「ここに来てよかったです」
と実感してもらえる看護



「その人らしさ」を支えることは、看護職だからできる価値ある仕事
求められる看護は、人それぞれだからつねに問い合わせ続ける姿勢を忘れずに
患者の皆さん一人ひとりを大切に、真剣に、そして丁寧に向き合う

看護部の理念

「このセンターに来て良かった」と実感してもらえる看護を実践します。

基本方針

患者の皆様一人ひとりを尊重し、安全で質の高い看護を実践します。

主体性を持って医療チームにおける役割を果たします。

自己啓発に努め、看護の質の向上を目指します。

看護体系:急性期一般入院料1

勤務:週40時間 2交代制(一部3交代混合)

看護方式:固定チームナーシング

看護職員数:854名 (2024年4月1日現在)



自治医科大学附属さいたま医療センターの看護職員は、高度急性期、急性期医療を安全に提供するための知識や的確な技術、アセスメント力が求められます。また医療密度の濃く速い展開の中で戸惑う患者の意志決定支援などを通じて、多様な価値観やニーズをもつ患者さんの「その人らしさ」を支えることは、看護職だからこそできる価値ある仕事です。私たちは患者さんの身体も心も支える看護を提供し、患者さんやそのご家族に「ここにきてよかったです」と実感していただける看護を目指しています。

新人看護師それぞれの個性、既卒看護師の経験を大切にしながら、知識・技術・倫理観等を習得する教育プログラムであなたのキャリアを作り上げるさいたま医療センターで、看護職としての新たな一步を踏み出しませんか？

副センター長兼看護部長 鈴木聰子

職種の専門性を發揮して
患者にとっての最善策を検討



自治医科大学附属
さいたま医療センター

センターの理念

- 1.患者中心の医療
- 2.安全で質の高い医療
- 3.地域に根ざした医療
- 4.心豊かな医療人の育成

センターの
目指すところ

- 1.循環器疾患を中心とした高度急性期医療の提供
- 2.臓器別病床による診療体制の構築
- 3.地域の医療機能の役割分担と連携推進
- 4.特定行為看護師、認定看護師の育成及び適正な配置
- 5.患者サポートセンターの充実
- 6.働きやすい職場環境の形成

センター概要

- 開設日:平成元年12月1日 ■センター長:遠藤俊輔
■認定:(公財)日本医療機能評価機構認定病院 3rdG:ver2.0 ■許可病床数:628床

総合診療科	循環器内科	消化器内科	呼吸器内科	内分泌代謝科	血液科
リウマチ膠原病科	腎臓内科	脳神経内科	小児科	放射線科	
メンタルヘルス科	病理診断科	緩和ケア科	救急科	呼吸器外科	
一般消化器外科	心臓血管外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	
耳鼻咽喉	眼科	産婦人科	皮膚科	形成外科	麻酔科
リハビリテーション科	歯科口腔外科		救命救急センター		
地域周産期母子医療センター					

あなたの成長を導く 安心のステップ



*Educational
Technical Ladder*



クリニカルラダーは、自分の臨床実践能力を把握し、目標や課題を明確にすることで、看護職としてのキャリア形成をサポートする道標です。各ステップで求められる実践能力に到達しているかを確認し、自分の課題を明確にすることで、持続的な成長を促し看護実践力を向上させ、看護部理念を達成するために組織の役割を遂行することを目指します。自己評価、他者評価を行い、ステップを上がっていきます。

これが私たちセンターの
教育のこだわりです！

共育

看護職員がお互いの成長を支援できる学び合う組織づくりを目指しています。

教育理念

看護部の理念に基づいた質の高い看護が実践できる人材を育成する。

教育方針

- 看護職として必要な専門的知識・技術・態度および思考・判断力を身につける。
職業倫理に基づく個々の患者のニーズに適した看護を実践する力を養う。
- 医療チームの一員として協働と連携を推進し、看護職としての役割と責任を果たす力を養う。
- 看護実践能力の向上とキャリア開発のため、主体的に自己研鑽できる力を養う。

クリニカルラダー

臨床実践に必要な実践能力を段階的に表現しています。

ジェネラリスト
【STEP V:達人】

管理者
【マネジメントラダー】

スペシャリスト
【専門・認定看護師】

エデュケーションナース(教育支援)

看護実践モデルとなり、
チームでリーダーシップを発揮できる

7年目頃からはリーダーシップを発揮し、チームで個別性のある看護を実践します。部署運営に関わり、スタッフを導く役割を担います。看護実践のモデルとして活躍してさらに自分の看護観を深めます。

日々の看護実践において
リーダーシップを発揮できる

4年目頃からはリーダーとしてチームメンバーの指導・支援を行います。専門分野の知識・技術を身につけ、経験学習サイクルを活用して、実践の応用力を高めます。

自立して個別性のある
看護が実践できる

3年目頃には個別性のある看護を実践し、看護観が深まります。「糖尿病療養指導認定士」「呼吸療法認定士」「消化器内視鏡技師」などの公的資格に挑戦し、より良い看護実践を目指します。

自立して標準的な
看護が実践できる

看護基準・手順に基づいた安全で安楽な看護を実践し、自主的にチームメンバーとしての役割を果たします。看護のやりがいを見出し、意欲を高め、自立を目指します。

どの年代の方も安心してください。
キャリア支援部門の担当者がキャリア相談に隨時対応しています。

必要時には自ら支援を受け、
看護基準、手順に沿って実践できる

日常業務に必要な基礎知識・技術を習得し、支援・指導を受けながら基本的な看護を実践します。看護職としての自覚と責任感を身につけ、看護学生からプロフェッショナルへの成長を実感します。

段階を踏んで成長していく 目指す看護職への第一歩



図書館



シミュレーションセンター



e-learning

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月



目指すラダー

STEP 1

自ら支援を受けて看護基準、手順に沿って
安全に実践できる段階

- 日常の看護業務に必要な基礎的知識・技術を習得し、看護基準・手順に沿って実践できる
- 組織における役割や安全・経営に関するシステムを理解し、基本的な業務ができる



仕事

- 基礎看護技術の習得を目指します
- 見学・オリエンテーションを経て夜勤開始
- 1名から徐々に担当患者を増やし、日勤業務を理解します
- 受け持ち看護師として患者を担当し、看護過程を理解していきます

- 日々の業務を通して、患者や看護過程への理解を深め、看護実践力を高めていきます

新人看護師
研修

新人看護職員

- センターの理念・目的を理解し、社会人・組織人としての自覚を持つ。
- 安全で安楽な看護が実践できるよう、主体的に知識・技術の習得に努める。

チームメンバー

- 担当した患者の治療方針・看護計画などに基づいてケアを実施する。
- 患者の状態を日勤リーダーへ報告・連絡・相談する。
- カンファレンスに参加し、意見交換を行い看護ケアに反映させる。



初任者研修

- 基礎看護技術
- 組織・システムの理解
- 社会人の基本的態度
- 他職種による講義
- フィジカルアセスメント I
- 職場適応
- 他職種 II
- スキンケア
- 他職種 I
- 多重課題
- 職場適応

新人看護職員研修①

- 看護過程 I
- 他職種 III

新人看護職員研修②

- 急変対応 I
- チームで働く I

新人看護職員研修⑤

- フィジカルアセスメント II

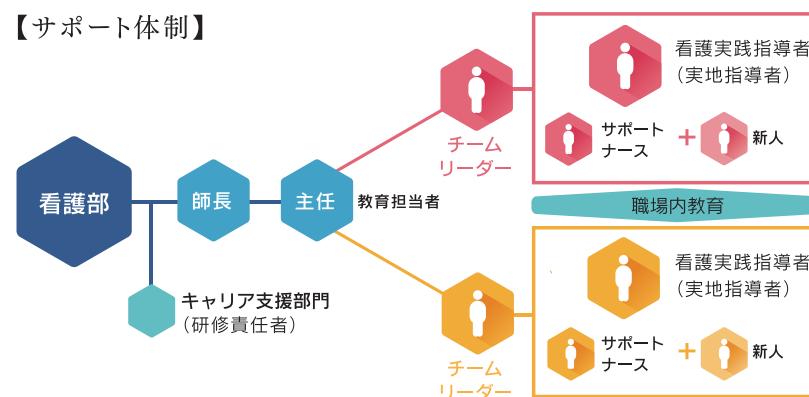
新人看護職員研修⑥

- 看護過程 II

新人看護職員研修⑦

- 看護倫理 I
- 職場適応

【サポート体制】



サポート体制があり、
安心して成長できます。

各部署に1~2名の『看護実践指導者』を配置し、新人看護職員の技術習得と学習支援を行います。4~6月は新人に合わせて日勤で勤務し、学習状況を把握して指導します。新人看護職員は勤務中いつでも指導者に質問でき、安心して業務を行えます。また、1人の新人に1人のサポートナースが付き、学習方法や精神面を支援します。



【学習ハンドブック】

毎月・毎週の学習目標と月ごとの振り返りを通して、成長と目標達成をサポートします。入職後3ヶ月間は日々の業務を記録し、先輩からのコメントを受け取ります。先輩のサポートで、自己を振り返る機会になります。

【看護経験録】

看護技術は経験録を用いて習得します。見学、見守り、実施を通して自信を持てるまで先輩と一緒にチェックします。習得度を確認しながら患者さんを受け持つ、サポートを受けて無理なく知識や技術を積み重ねます。成長を実感できるツールです。

2年目以降も成長を続ける 研修プログラムとクリニカルラダー

OJT:On-The-Job Training 研修の学びを職場内で継続的にサポート



STEP I

自ら支援を受けて
看護基準・手順に沿って
安全に実践できる段階

STEP II

自立して標準的な看護を
実践できる段階

STEP IIIa

自立して個別性のある
看護が実践できる段階

STEP IIIb

日々の看護実践において
リーダーシップを
発揮できる段階

STEP IV

看護実践モデルとなり、
チームでリーダーシップを
発揮できる段階

STEP V

優れた看護を実践でき、
部署におけるリーダーシップを発揮し、
質向上の推進者となる段階



日々の業務とOJT, OFF-JTを通して、個別性のある看護が実践できる力やチームの中で役割を遂行できる力を高めていきます



サポートナース

- 目標が達成できるように相談に乗る
学習を支援する
- あいさつや生活面のアドバイスを行う
- リアリティシックに陥らない環境を作る

自治医科大学の教員による
看護研究の支援もあります

日勤リーダー

- 日勤看護業務の
全体の把握と指示

看護実践指導者

- 新人看護職員が知識・技術・態度及び業務を習得できるよう支援する
- サポートナースのフォロー
- 師長・主任と協力して、新人教育計画の立案・修正・評価を行う



チームリーダー

- チーム活動の推進
- チームの新人教育が円滑に進むよう支援



急変対応 II
フィジカルアセスメント III

リフレクション I
チームで働く II
看護過程 III

問題解決 I
チームで働く III

看護実践指導者
リフレクション II
問題解決 II

エデュケーションナース
エデュケーションナースフォローアップ

看護倫理 IV

既卒入職者サポート

経験者歓迎!
高度な知識と技術で
質の高い看護を。

安全で質の高い看護の提供や経験と実践力を備えた看護職
を求めています。入職後は、経験を尊重し、ジェネラリストやス
ペシャリストを目指す方々の成長を支援します。

既卒入職ナース
中央手術部

これまでの経験を
活かし、
新たな仲間とともに
楽しく看護に取り組んでいます。



既卒入職者の支援・教育について

オリエンテーション

4月採用: 新卒者向け初任者研修の一部に参加

4月以外の採用: 看護部概要、安全管理、感染管理、記録のオリエンテーションを実施

部署での支援

各部署の教育計画に基づくオリエンテーションや教育を実施

3ヶ月間、指導・相談の窓口となる支援担当者を配置

院内研修・クリニカルラダー

所属師長がキャリアを確認し、適切な研修やクリニカルラダーの開始ステップを決定

既卒採用者ミーティング

情報共有や課題解決のためのミーティングを実施

所属部署では話せない悩みを共有する場

さよざよな領域でリソースナースが活躍。 学ぶ環境、資格支援も充実。

当センターでは、資格取得支援制度が充実しています。あなたのキャリアアップを全力でサポートします。

認定看護師の取得をサポート

受講料半額補助 出張扱い

自治医医科大学看護師特定行為研修センターでの学習をサポート

受講料半額補助 出張扱い

働きながら大学院で学ぶ

勤務への配慮(一部休職扱い)



特定行為看護師
外科術後病棟管理領域

HCU病棟で手術後や人工呼吸器を装着した患者さんと関わり、専門知識を発揮し、適切な治療を行っています。成人病棟で横断的な活動を開始し、医師から依頼があった特定行為についてドレーン抜去や血液ガス分析、術後疼痛管理など、患者さんを待たせることなく、今まで以上に迅速な治療を実施することができるようになりました。



2021年9月取得
HCU



リソースナース部
認知症看護認定看護師

認知症ケアチームの専従看護師として、認知機能低下や認知症が見られる入院中の患者さんへの支援を担当しています。安心して治療を受けられるよう、認知機能のアセスメントを行い個々に適した支援方法を考案します。また、多職種とケア方法を共有し実践できるよう調整を図っています。資格取得支援制度を活用し、自己研鑽を積み、認知症ケアの質向上に努めています。

2020年12月取得



特定行為看護師
術中麻酔管理領域

患者さんの術後疼痛を緩和し不安を軽減するため、APSチームを立ち上げました。医師の薬物療法に加え看護師の観察と介入で患者さんの早期回復と社会復帰を目指します。今後は術前外来の実施や麻酔科医師からのタスクシフトも視野に自身の知識技術の維持向上と、切れ目のない質の高い周術期看護の実現へ貢献していきたいです。



2022年9月取得
中央手術部



NP教育課程修了者

看護と診療のスキルを兼ね備え、医師と協働してチーム医療を推進し、麻酔科・集中治療部では医師の指示のもと麻酔管理や重症患者さんのケアを行います。集中治療部では他の病棟で急変した患者さんにも対応できるよう病院全体の救急医療(RRS)にも関わっています。エビデンスに基づく実践を推進し、臨床研究にも積極的に取り組んでいます。

2018年3月取得

麻酔科・集中治療部



脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師

脳卒中の患者さんと家族の安心を支えるため、「ワンケア(ケアの提供)・ワンギフト(快の提供)・ワンリハビリ(機能の向上)」を実践し日常生活でのリハビリを行います。24時間患者さんの側にいる看護師の強みを活かし、ADLの変化を患者さん、家族、病棟看護師と一緒に喜び、看護の力を感じ、認定看護師として日々成長できる環境に感謝しながら活動しています。



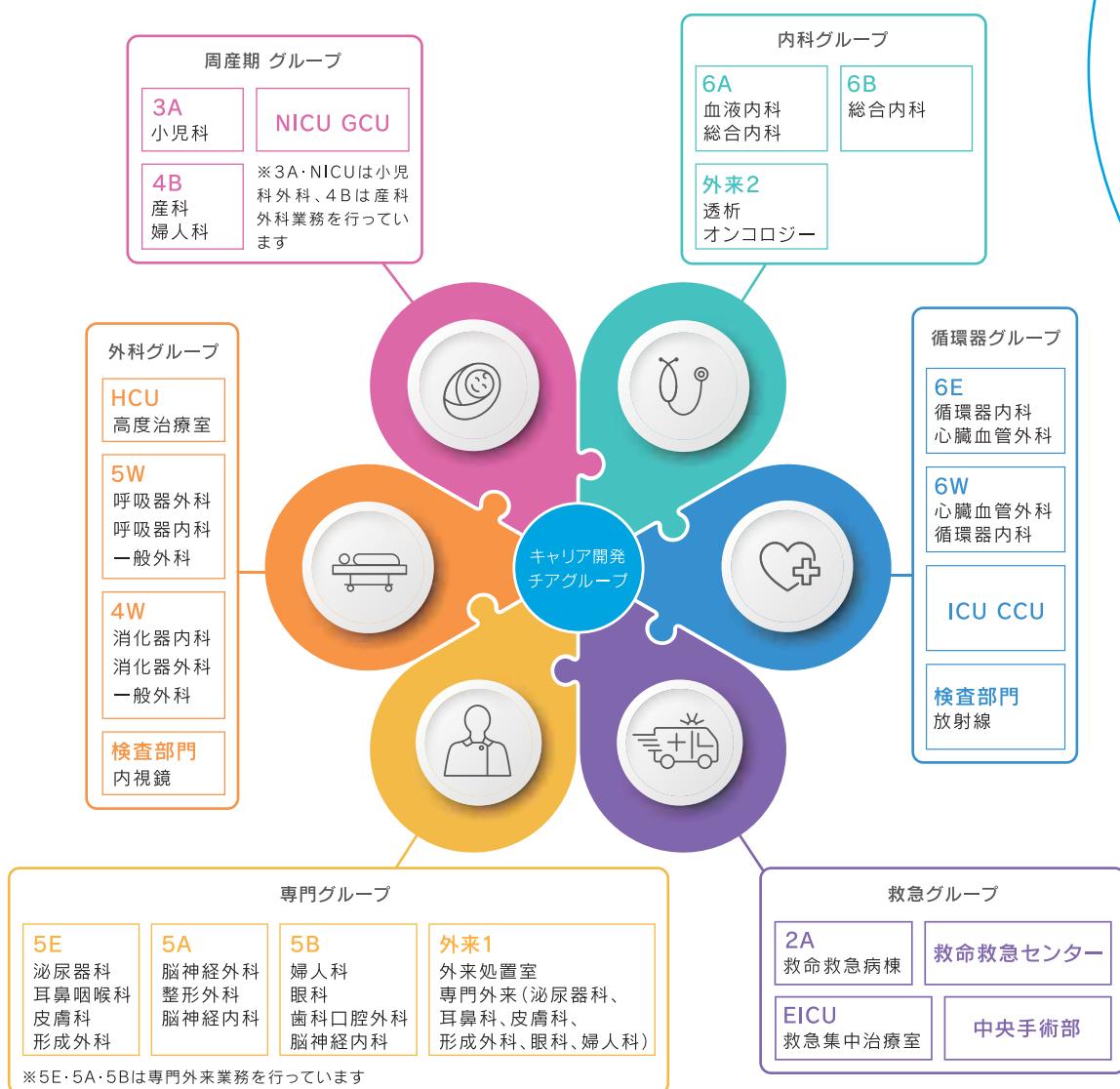
2017年7月取得
5階B病棟

6つのグループで成長をサポート!
あなたのキャリア開発を応援します。

広がるキャリアの可能性！ 専門性を高めるキャリア開発チアグループ

皆さんのが所属する部署は、専門性や臓器別看護を考慮して大別された6つのキャリア開発アグリーブに属しています。まずは部署での看護を学び、専門性を拡大するためにグループ内での経験や異動ができるシステムを整えています。このシステムを活用することで、専門性の向上とキャリアの拡大を目指すことができます。

キャリア開発チアグループは、専門性を高め、拡大を図ることができます。多様な経験を積み重ねながら、看護のプロフェッショナルとしてのキャリアを築いていきましょう。



仕事と生活のバランスが取れているため、オンオフが充実し無理なく長く働き続けられています。

○ 月に4日分の休み希望を申請できます

○ 月に2連休が2回以上または3連休が1回以上あります

○ 夜勤の翌日は休日としています

通常月 勤務スケジュール例

	入 明	休日
1 水		
2 木		
3 金		
4 土		
5 日	入 明	
6 月		
7 火		休日
8 水		休日
9 木		
10 金		
11 土		
12 日	入 明	
13 月		
14 火		休日
15 水		
16 木		
17 金		年次休暇
18 土		
19 日		
20 月	入 明	
21 火		
22 水		休日
23 木		
24 金		
25 土		休日
26 日		休日
27 月		
28 火		
29 水		
30 木		休日

1日(日勤) 勤務スケジュール例

8:30	● 情報収集 ● 朝礼・夜勤からの申し送り 先輩ナースと担当患者さんの観察項目やケアを確認します	
9:00	● ラウンド・環境整備 ● 入院・検査の対応 ● 点滴作成・投与・ケア ● 日常生活援助 あいさつ・患者さんに1日の予定を伝えます	
11:00	● 血糖測定などの昼食前ケア ● 日勤看護師全員で患者さんの情報共有 ● 午前中の報告をした後、昼休憩	
12:30	● 内服確認・記録 ● バイタル測定 ● 日常生活援助	
14:00	● カンファレンス ● 手術後の患者の対応 ● 残ったケアをチームメンバーで調整 ● リーダー看護師へ報告 ● 記録 ● 終礼・業務終了	
17:15	● 朝食介助 ● 手術室への出棟 ● 記録 ● 片付け ● 総括・業務終了	
9:00	● 業務終了 日勤・夜勤ともに看護補助者の協力があります	

1日(夜勤) 勤務スケジュール例

16:00	● 情報収集
16:30	● 申し送り・業務確認
17:00	● ラウンド・血糖測定 ● 夕食前のケア こまめにリーダーナースに報告します
20:00	● 交代で休憩(夕食) ● 消灯前のケア ● 点滴投与
21:00	● 消灯 ● 夜間看護補助者
22:00	● ラウンド
5:00	● 交代で休憩・仮眠
6:00	● 起床 ● ラウンド ● バイタル測定 ● 採血・血糖測定 ● モーニングケア ● 朝食介助
8:30	● 手術室への出棟 ● 記録 ● 片付け ● 業務終了

福利厚生

職員やその家族の充実した生活をサポートするため、快適な環境や福利厚生制度・施設を整えています。

また、職員が将来を見据えて、末永く安心して働くように、ライフステージに合わせたサポートも用意しています。



レストラン



レストラン



コンビニエンスストア



院内保育所

※2023年度実績

国家公務員に準拠した規定

	助産師	看護師(4年卒)	看護師(3年卒)
基本給	254,725円	253,000円	246,790円
主要手当	60,744円	60,660円	60,380円
計	315,469円	313,660円	307,170円
主要手当には夜勤手当・夜間看護手当(4日分)を含む			
賞与(期末勤勉手当)年2回 4.32か月(初年度2.808か月) 国家公務員に準拠			
勤務時間	1週40時間		
休日	年末年始 祝日 週休日:土曜日・日曜日 年次休暇(その内時間単位年次休暇5日)		
休暇等	病気休暇 介護休暇 特別休暇(夏期・誕生日・結婚・看護など) 出産休暇 育児短時間勤務 育児時間		
手当	地域手当 夜間看護手当 夜勤手当 超過勤務手当 早出遅出手当 宿日直手当 期末勤勉手当 年末年始特別支給金		
通勤手当	片道2km以上、公共交通費実費相当		
住居手当	28,000円(支給限度額)※借家・借間の場合		
○昇給年1回 ○退職金制度あり(1年以上勤務者に支給) ○赴任旅費(採用に伴って住居を移転した場合)			

「院内保育所あおぞら」(休日・夜間・病児) 子どもを持つ職員が安心して働くよう、院内に保育所を設けています。

基本開所時間	7:00～20:00(火・木)	保育対象	生後57日から3歳に達する以降の最初の3月31日まで(年度更新)
	7:30～20:00(月水金、休日)		
	15:00～翌日16:00(夜間)(月3回)		

働く環境

食事料半額補助(上限月額3,500円)	ユニホーム 7着貸与*	更衣室**	看護職賠償責任保険加入
メンタルヘルスケア外部相談(産業医 公認心理師)	ディスニーリゾート補助	観劇・音楽鑑賞	サッカー観戦
フィットネスクラブ	日光研修所・軽井沢山荘		

*クリーニングもセンターで行っています/指定ユニホームから好きなデザインを選べます *小児関連部署と中央手術室は指定のユニフォームになります

**シャワー室やパワダールーム、マッサージシェア完備

職員寮完備



希望する方は全員入寮できます

	築	月額使用料
第5職員住宅	1991年・1993年	13,260円
第7職員住宅	1999年	14,820円
第8職員住宅	2008年	20,450円
第11職員住宅	2017年	21,240円

○全個室 冷暖房完備 ○単身男女兼用

○入居期間は原則3年(一部例外あり) ○月極駐車場(台数に限りあり)

保険は私立学校振興・共済事業団

短期:医療保険	長期:年金	健康相談ダイヤル	積立貯金	確定拠出年金
結婚手当金	出産手当金災害見舞金	スポーツ施設、レジャー施設、宿泊施設、百貨店等の割引		
セミナー・旅行の開催	通信講座(NHK学園)、通信研修(産業能率大学)の受講料割引			

センターでは、病院、そして看護部の雰囲気を感じてもらえるよう魅力的なプログラムを用意し、病院見学会、オープンホスピタルを開催しています。整った施設や環境、寮や保育所、実際に勤務する先輩看護師たちの表情をあなたの目で見て確かめて、感じてください。「ここに来てよかった」とあなたにも思ってもらえるよう、スタッフ一同、自信を持ってご案内します。

オープンホスピタル



オープンホスピタルでは日勤帯の4時間程度を一部署で過ごしますので、職場の雰囲気や人間関係など働く環境をじっくり確認できます。看護を行なう看護職の姿勢、目標となる先輩との出会い、支援指導体制、カンファレンスの様子、多職種との連携など多くの情報から、自分が働く姿を想像してみて下さい。

オープンホスピタル・病院見学説明会の参加条件・お申し込みはホームページから



病院見学説明会



病院見学説明会では看護部の概要と教育体制の詳細を丁寧にお伝えします。また卒後1~3年目の先輩看護職から主任・師長までさまざまな立場の職員との交流で、知りたい情報を得ると共に新人～キャリアを備えた自分自身を思い描いてみて下さい。センター内の施設や寮の見学もできます。

オープンホスピタルの感想と入職を決めた理由



オープンホスピタルの感想

忙しい職場だと思ったけど看護師がお互い協力していたので、ここならがんばれると思った。
キャリアアップのためのサポートナースのシステムや勉強会についても知ることができた。
新人看護師がわからないことを先輩看護師に聞ける雰囲気が良かった。とても良い関係性だと思った。

センターに入職を決めた理由

循環器に力を入れているので、自分がやりたい看護ができると思った。
課題が多いことは勉強するきっかけになると思った。
合同説明会の看護師の体験談を聞いて一番良いと思った。

入職までの流れ

採用試験 採用基準・応募期間・方法や試験の内容はホームページでご確認ください

発表 採用試験の全日程が終了した後に結果を郵送します

内定者研修 入職前から同期となる仲間と交流を深められます(自由参加)

①入職準備会(8月) ②内定者研修(11月) ③国家試験対策講座(1月)



入職準備 3月以降に入寮開始となります

入職式 自治医科大学にて行います 所属部署の辞令が配付されます

最新情報はホームページで、いつでもどこでもスマホからアクセス



お知らせ

WEBサイト

自治医大さいたま看護部



お問い合わせ・オープンホスピタルのお申込みは
看護部
TEL.048-648-5381
看護部メール
kangobu-jimu@omiya.jichi.ac.jp
WEBサイト
<https://www.jichi.ac.jp/s-kango/>

スマホのホームページから
直接メールで問合せできます。



Instagram

始めました。



JICHIDAI SAITAMA KANGOBU